

新型コロナウイルス感染予防上の注意点

1、受付から開会式まで

- ①当日の検温・体調管理の実施。入場者全員が「大会参加承諾書」を受付に提出する。
- ②検温と手指のアルコール消毒は入館時は必須。大会中も消毒や洗浄、うがいは小まめに行う。
- ③下駄箱は使用しない。各自ビニール袋を持参する。
- ④参加選手以外の応援の為の入場はご遠慮下さい。
- ⑤ソーシャルディスタンス確保する為、選手の荷物は1m以上離して置く。
- ⑥体育館の床には極力直接座らない。壁面沿いの椅子と観客席を利用する。
- ⑦開会式前の練習は行わない。ゲーム前に練習時間を設ける。
- ⑧全体集合しての開会式は行わない。放送にて注意事項のみ案内する。

2、大会中

- ①コート外では審判員含め全員マスクは着用を徹底する。
- ②大声での会話やアドバイス等、飛沫感染につながる行為を禁止する。
- ③応援は拍手のみとし、声援での応援を禁止する。
- ④ゲーム前後の挨拶はショートサービスライン上で行い握手は行わない。
- ⑤選手同士のハイタッチ・ハグ等、身体接触を禁止する。
- ⑥コートサイドには自分のバッグ等を持参し、タオル・飲料等を直接床に置かない。
- ⑦ラケット・タオルは貸し借りせず自分の物だけを使用し、他人の物には触らない。
- ⑧本部でのシャトル交換はせず、コート毎に設置したカゴで新球と使用済みを分けて保管する。
- ⑨本部では使用済み鉛筆とバインダーはその都度消毒する。
- ⑩水分補給は自分の水筒・ペットボトルで行い、飲み残しはトイレ・流し等に流さず持ち帰る。
- ⑪体育館内、ロビーでの食事は禁止する。食事は2階会議室で行う。
- ⑫コートへの入退場は決まった導線で行う（入場は中央通路から、退場は壁面側通路から）
- ⑬会場4隅のドアと正面入口ドアは常時開放し換気する。

3、大会終了後

- ①選手は予選及び決勝で敗退した場合、敗者審判実施後、応援等で残らず速やかに退館する。
- ②閉会式は行わない。入賞者は準備が出来次第表彰する。賞状は読み上げず、本人確認の上授与する。
- ③大会終了後、体育館内での学校クラブやチーム単位に集合してのミーティングは禁止する。
- ④更衣室は密にならない様に譲り合って順番に使用する。
- ⑤ゴミの各自持ち帰りの徹底（特にペットボトル・マスク等）
- ⑥大会終了後、備品片付け・清掃後の備品・用具は消毒して保管する。
- ⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は
主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をお願い致します。